**報告に関する説明：**以下の書式に漏れなくご記入ください。質問に該当しない場合は、「該当せず」と記入してください。申し立て報告書は、Eメール（youthprotection@rotary.org）でRIにご提出ください。本書式を提出後も新しい情報が入り次第、担当職員に引き続き連絡するよう、よろしくお願いいたします。

|  |
| --- |
| **報告者に関する情報** |
| 報告日： | カレンダーから日付を選択 | 役割／役職： |       |
| 氏名： |       | 電話番号：  |       |
| 地区： |       | Eメール： |       |

|  |
| --- |
| **被害者とされる人に関する情報** 被害者とされる人が2人以上いる場合、すべての人の情報を記入してください。 |
| 姓：  |       | 名： |       |
| 申し立ての対象となる事件が青少年交換中に発生した場合は、以下もご記入ください： |
| 受入地区： |       | 派遣地区： |       |
| 受入クラブ： |       | 派遣クラブ： |       |

|  |
| --- |
| **被疑者とされる人に関する情報**被疑者とされる人が2人以上いる場合、すべての人の情報を記入してください。 |
| 姓：  |       | 名： |       |
| 上記の青少年との関係： |       | 役割／役職 |       |
| そのほかの関係者： |       |
| 被疑者とされる人が青少年交換学生である場合、以下もご記入ください。 |
| 受入地区： |       | 派遣地区： |       |
| 受入クラブ： |       | 派遣クラブ： |       |

|  |
| --- |
| **概要** |
| 事件の日時： | カレンダーから日付を選択 | 事件が起きた場所： |       |
| 事件の詳細： |       |

|  |
| --- |
| **申し立て後の措置** |
| 以下の措置は、RI青少年保護方針により要件として定められています。既に取られた措置に印をつけてください。[ ]  青少年は現在、安全な場所にいる。[ ]  警察による調査が行われている間、被疑者とされる人は青少年との接触を一切断っている。[ ]  申し立てのあった事件について、地元の警察に連絡した。 * 警察による調査はどのような状況にありますか：
* 被疑者が起訴された場合、その罪状を記入してください：

[ ]  本件にかかわる参加者の受入地区と派遣地区に、事件について連絡した。[ ]  参加者の両親または保護者に、事件について連絡した。この事件について連絡されたそのほかの関係者をすべて挙げてください：      上記のうち満たされていない要件がある場合、その理由を説明してください：       |
| **申し立てのあった事件について取られたそのほかの措置：**[ ]  被害者とされる人に対し、専門家による支援サービスが提供された。[ ]  本件にかかわった学生の早期帰国を手配する。 * 早期帰国を手配する場合、[**早期帰国報告書式**](http://rotary.msgfocus.com/files/amf_highroad_solution/user_660/Reporting_forms_-_links/Early_Return_forms/Early_Return_Form_JA.docx)に記入し、RIへの報告書に添えてご提出ください。

[ ]  事件後に取られたこのほかの措置について報告があった（ご説明ください）：       |

|  |
| --- |
| 今後も本件について新しい展開がありましたら（メディアから問い合わせがあった、等）、RI職員までEメール（youthprotection@rotary.org）でご連絡ください。 |